maxell

iPod専用ワイヤレス オーディオ トランスミッター TM-B10.IP-WH

保証書付 Ver. 1.0

取扱説明書

このたびはマクセル製品をお買い上げいただき ありがとうございます。

で使用の前にこの取扱説明書をよく読み、製品 を安全にお使いください。

また、この取扱説明書(保証書を含みます)は 大切に保管してください。

別紙で追加情報が同梱されているときは必ず参 照してください。

梱包品の確認

取扱説明書 保証書付き1枚 (本書)







第1世代用カバー

iPod nano 第2世代用カバー

はじめに

取扱説明書をお読みになるにあたって

- この取扱説明書については、将来予告なしに変更することがあ
- 製品改良のため、予告なく外観または仕様の一部を変更するこ とがあります。
- この取扱説明書につきましては、万全を尽くして制作しており ますが、万一ご不明な点、誤り、記載漏れなどお気づきの点が ありましたらご連絡ください。
- この取扱説明書の一部または全部を無断で複写することは、個 人利用を除き禁止されております。 また無断転載は固くお断りします。

免責事項(保障内容については保証書をご参照ください)

- 火災、地震、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意 または過失、誤用、その他異常な条件下での使用による損害に 関して、当社は一切責任を負いません。
- 保証書に記載されている保障がすべてであり、この保障の外は、 明示の保障・黙示の保障を含め、一切保障しません。
- この取扱説明書で説明された以外の使い方によって生じた損害 に関して、当社は一切責任を負いません。
- 接続機器との組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関 して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は、医療機器、原子力機器、航空宇宙機器、輸送用機器な ど人命に係わる設備や機器、および高度な信頼性を必要とする 設備、機器での使用は意図されておりません。これらの設備、機 器制御システムに本製品を使用し、本製品の故障により人身事 故、火災事故などが発生した場合、当社は一切責任を負いません。
- 本製品は日本国内仕様です。日本国外での使用に関し、当社は 一切責任を負いません。

本製品の輸出について

● 本製品は、外国為替及び外国貿易法(外為法)に定めるリスト規 制に該当しますが、暗号特例告示により輸出許可は不要です。た だしキャッチオール規制の要件に該当する場合は輸出許可が必要 となります。

安全上のご注意

安全にお使いいただくために必ずお守りください。

「誤った取り扱いをすると人が死亡または重傷*¹を負 うことがあり、かつ、その度合いが高いこと」を示 します。

「誤った取り扱いをすると人が死亡する、または重傷 を負う可能性があること」を示します。

「誤った取り扱いをすると人が傷害*2を負う可能性ま たは物的損害*3が発生する可能性があること」を示 します。

- *1:重傷とは、失明やけが、やけど、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、及び治 療に入院や長期の通院を要するものを示します。
- *2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電を示します。
- *3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・愛玩動物にかかわる拡大損害を指します。

\triangle	△記 ^元 する注 容が描
	0

△記号は製品の取扱において、発火、破裂、高温等に対 注意を喚起するものです。図の中に具体的な注意内 齢かれています。

絵表示 の例



○記号は製品の取扱いにおいて、その行為を禁止するも のです。具体的な禁止内容は図記号の中や近くに絵や文 章で示しています。



●記号は製品の取扱いにおいて、指示に基づく行為を強 制するものです。具体的な強制内容は図記号の中や近く に絵や文章で示しています。

⚠ 危険

この商品は、航空法施行規則により航空機内での使 用が禁止される「常時作動させてはならない電子機 器」に該当いたします。航空法第73条の4第5項の 規定(安全阻害行為等の禁止等)に従い、航空機内 では本製品が動作しないようにiPod本体から取り 外してください。



⚠ 警告

修理や改造、または分解しないでください。



火災、感電、またはけがをする恐れがあります。修理や改 造、分解に起因する物的損害について、当社は一切責任を 負いません。また、修理や改造、分解に起因する故障に対 する修理は保証期間内であっても有料となります。

また、本製品は電波法に基づく認証を受けている機器です ので、法律で罰せられることがあります。

ペースメーカーの近くでは使わないでください。



電波の干渉により、ペースメーカーの動作に影響をあたえ るおそれがあります。



尖っている物 (釘、ナイフやハサミなど) で傷つけな いでください。



子供やペットに、噛んだり吸ったりさせないでくだ さい。



本品をぬらしたり、水につけたりしないでください。 またぬれた手で触らないでください。



注意

直接光直射日光の当たる場所や高温・高湿になる場所(浴室やサウナなど)での使用は避けてください。



ヒータや電子レンジのような熱機器の中や近くに置かないでください。



変形や破裂、火災の原因になります。

電子レンジや無線LANなどの近くで使用しないでください。



同じ周波数帯域を使用している製品間の電磁障害により、 故障やノイズが発生することがあります。

保管の際にはiPod本体から取り外し、50度以上の高温になる場所、直接光線が当る場所や暑い車内などを避けて保管してください。



落としたり衝撃を与えたりしないでください。

故障や破損の原因となることがあります。



本体に無理な力を加えたり、曲げたりしないでください。



故障や破損の原因となることがあります。

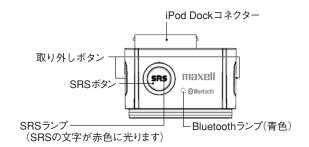
本体を手で握りしめると、電波状態に影響し通信距離が短くなることがあります。



3 特長

- ◆本製品はBluetooth技術を応用して開発されたiPod専用のトランスミッター(送信機)です。
- ●ワイヤレス・ステレオサウンドを送信できます。
- ●ワイヤレス・リモートコントロール対応機能を備えています。
- SRSサウンド技術を搭載しています。

4 各部の名称







iPod nano第1世代用カバー

iPod nano第2世代用カバー

5 ご使用になる前に

適合

● 本製品は、iPod nano第1世代、第2世代 / iPod mini / iPod第4世代、第4世代 (カラー液晶)、iPod第5世代 (Video) でご使用になれます。

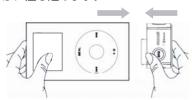
ご注意!

iPodに本製品を着脱する際は、かならずiPodの電源を(スリープモードなどを含めて)オフにしてください。

また、無理な力を込めたり、勢いよく着脱したりしないでください。 iPod本体および本製品の破損や故障の原因となることがあります。

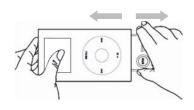
取り付ける

● iPodの電源がオフの状態で、図のようにiPod本体と本製品を静かに差し込みます。



取り外す

- iPodの電源をオフにします。
- iPod本体を押さえて、図のように本製品の取り外しボタンを<u>押し</u> ながら かに抜いてください。



-無料修理規定 -

- 1. 万一製造上の理由により本製品が故障した場合は、この保証書を添えてお買い上げ店にお届けください。正常なご使用状態で購入後1年以内であれば、当社にて無料で交換いたします。尚、お届けいただく際の運賃などの諸費用はお客様にご負担願います。
- 2. 保証期間内でも次のような場合には有料になります。
 - 1) ご依頼の際、保証書の添付がない場合。
 - 2) 使用上の誤り(取扱説明書、取扱上の注意事項以外の誤操作など)により生じた故障。
 - 3) 修理・改造・分解などによる故障。
 - 4) お取り扱い上の不注意(落下、衝撃、水掛かり、砂・泥の付着、機器内部への水、砂、薬品の入り込みなど)、手入れの不備(カビ発生、ちり・ほこり等)による故障。
 - 5) 本体以外の付属品および消耗品。
 - 6) 一般用途以外(例えば、業務用の著しい連続使用、船舶への搭載 など)に起因する損傷。
 - 7) 故障の原因が本製品以外(供給電源など他の機器)にあって、それを点検・修理した場合などの損傷。
 - 8) 前記以外で当社の責に帰することのできない原因により生じた故障。
- 3. 本製品の故障に起因する二次的な損害(期待した利益の喪失、精神的な損害など)の補償については、当社は一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。
- 4. 本保証書は日本国内のみにおいてのみ有効です。

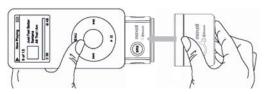
This warranty is valid only in Japan.

● iPod nanoは第1世代と第2世代でコネクタ位置が異なるため、 本製品装着時に中心がそろいません。

コネクタに力がかかり破損するのをふせぐため、カバーを取り付けてお使いください。

iPod nano用カバーの着脱方法

- 図のように、本製品を装着したiPod本体を持ちながら、レールに沿って静かにカバーを押し込みます。
- カバーは、iPod nano第1世代、第2世代のみに使用できます。
- 取り外すときは、iPodをしっかり持って静かに抜いてください。



ご注意

本製品は、すべてのBluetooth機器との接続を保証するものではありません。

対応機種については、かならず当社ウェブサイト にてご確認ください。

http://dvd.maxell.co.jp/keitai/bluetooth/



Bluetooth®ワードマークとロゴはBluetooth SIG, Inc.の所有であり、当社はライセンスに基づきこのマークを使用しています。

6 ご使用方法

1. まず、接続する相手のBluetooth対応ヘッドセットまたは スピーカーなどを「登録スタンバイ状態」に切り替えてく ださい。

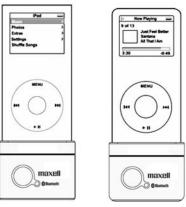
(切り替える手順については、お使いの製品の取扱説明書をご 参照ください。)

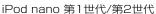
2. SRSボタンを<u>押しながら</u>、本製品をiPodに取り付けると、Bluetoothランプが0.2秒間隔で点滅します。

(この操作は、各機器で初めて作動させる時のみ使用します。)

3. しばらくして、本製品とBluetooth対応ヘッドホン/スピーカーなどの通信がつながると、Bluetoothランプが、5秒間隔で点滅します。

本製品を接続したiPod







iPod

ご注意!

本製品を無理に取り付けたり取り外したりすると、iPodが故障するおそれがあります。

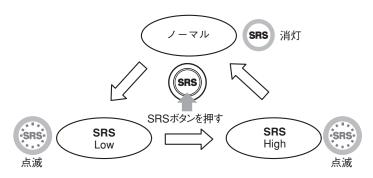
再接続機能

- 本製品は、最後に通信接続したデバイスの情報を保存しています。
- 最後に使用していたヘッドセット/スピーカーなどと接続するには、 SRSボタンを2秒以上押してください。この際、ヘッドセット/スピーカーなどの電源はオンにしておいてください。

7 SRSサウンド効果の使用方法

本製品はiPodの再生音にSRSサウンド効果をかけることができ、接続先のヘッドセットやスピーカーで迫力あるサウンドが楽しめます。

- 音楽を再生中にSRSボタンを押すと、SRSランプが赤色に点滅し (5秒間隔)、SRSサウンド効果(SRS Low)が楽しめます。
- さらにSRSボタンを押すと、より強いSRS効果(SRS High)が 得られます。
- SRSボタンを再度押すとSRS機能が停止し、赤色のSRSランプが オフになります。



SRS(●)はSRS Labs, Inc.社の商標です。 SRS WOW HDは、SRS Labs, Inc.社のライセンス供与により組み込まれています。

8 トラブルシューティング

状態ランプが点灯しない。	iPodの電池が消耗している可能性があります。iPodを充分に充電してください。
デバイス登録ができない。	Bluetooth対応ヘッドセット/スピーカーなどを、登録スタンバイモードにセットし、iPodと本製品を再度接続してください。→⑤ご使用方法
頻繁に通信が切れる。	電波が安定するよう場所を変えてみてください。 またデバイス間が離れ過ぎている場合は間隔を短くしてください。
本製品が熱くなる。	長時間の通話や音楽の再生には多くの電流 が必要となり、発熱することがありますが 動作には問題ありません。

9 ランプの状態表示

状態	ランプ表示
接続スタンバイ	Bluetoothランプが3秒間隔で点滅
ペアリングモード	Bluetoothが0.2秒間隔で点滅
接続中、接続完了	Bluetoothが5秒間隔で点滅
SRSサウンド効果オフ	SRSランプが消灯
SRSサウンド効果オン(High/Low)	SRSランプが5秒間隔で点滅

10 仕様

スピーカー本体

製品名	ワイヤレス オーディオ トランスミッター TM-B10.IP
Bluetooth QD ID	B012703
Bluetooth仕様	Ver. 2.0
対応Bluetoothプロファイル	音声通信プロファイル(A2DP) Nリモート制御プロファイル(AVRCP)
周波数範囲	2.402~2.480 GHz
送信出力	Bluetooth標準規格Power class 2
音響効果	SRS WOW HD
通信距離	最大10m
動作温度	0~40°C
動作湿度	20~80%(結露なきこと)
消費電流	平均90mW
電源	iPodから供給
サイズ	38 × 24 × 7mm
質量	7グラム

※仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。

11 保証とアフターサービス

■ 保証書(裏表紙)に関して

保証書は必ず「販売店・お買い上げ日」などの記入を確かめて販売店から お受け取りください。また、保証書はよくお読みの上で、大切に保管して ください。

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。

■ 本製品に関するお問い合わせ先

本製品に関するご質問がございましたら、下記までお問い合わせください。

日立マクセル株式会社 お客様ご相談センター 〒102-8521 東京都千代田区飯田橋2-18-2

TEL (03) 5213-3525 FAX (03) 3515-8261

受付: 月曜日~金曜日まで(ただし祝祭日および当社休業日を除く) 9:30~12:00/13:00~17:00

(尚、誠に勝手ではございますが、2009年1月26日(月)より) 受付終了時間を17:00に変更させていただきました。

ホームページ http://www.maxell.co.jp/